



加盟クラブ 各位

財団法人日本スケート連盟

連盟登録書類記入上のお願い

以下の注意書きを熟読の上、書類を作成してください。

まず、登録カード(登録様式ハ)のご記入にあたって、氏名のフリガナ、生年月日、本籍地コード等の記入漏れが毎年数多く見られます。登録手続きが遅れる原因になりますので、提出前に再度確認願います。また、電話番号が未記入の場合は、その部分についての登録はいたしません。姓名の文字数の多い(姓名が各々漢字4文字で表すことができない)方は、姓名の欄にはフルネームを記入していただき、氏名リザルト表記の欄にも記載されている条件に合わせて、リザルト表記を記入してください。なお、書類と綴じる際にはクラブ別ではなく、種別(第1種から第9種)ごとに並べ、登録カードはそれぞれ処理区分A, B, Cごとにまとめてください。

新規登録の方からは個人情報に関する同意書をご提出いただくことになります。(登録競技者が未成年の場合は、本人並びに両親の同意書) これは、本連盟の運営を効率的にするために、必要最小限の個人情報を公開するものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。

登録カード(登録様式ハ)について

前年度貴クラブに所属している方(継続区分1の方)は提出する必要はありません。住所変更等、登録内容に変更がある場合のみ記入してください。また、今年度貴クラブに登録しない方(継続区分0の方)も提出する必要はありません。登録カードを提出する必要があるのは以下の3種類で、処理区分A, B, Cで区別します。

A(新規登録):

日本スケート連盟に対する新規登録です。前年度、他クラブ(他県も含む)から登録している場合は処理区分B(クラブ移動)になります。登録競技者本人に必ずご確認ください。他県からの二重登録はできません。また、過去に登録されていたとしても、昨年度登録されていない方は、処理区分A(新規登録)になりますのでご注意ください。

B(移動):

1. 前年度他のクラブ(他県を含む)から登録していたが、今年度は貴クラブから登録する場合。
2. 前年度も貴クラブから登録しているが、種別の移動、例えば進学などにより、第7種から第5種、第8種から第6種、あるいは現役を引退して、第5種から第2種、第6種から第3種になる場合です。

C(内容修正)

前年度も貴クラブから登録しており、種別の移動もないが、転居、あるいは登録競技者証に誤りがあるなど、登録内容に修正が必要な場合です。

集計の際は以上を考慮のうえ、登録者の提出した登録カード(登録様式ハ)の処理区分を確認願います。また、クラブコードは登録者個人ではわからないと思いますので、集計の際にまとめて記入願います。旧クラブコードは各登録者の前年度の登録競技者証の所属クラブ欄に明記してあります。その他、記入漏れ(氏名のフリガナ、生年月日、電話番号、本籍地コード等)が無いよう必ず確認願います。

また、登録カードはコピーして使用しても構いませんが、裏面の注意書きも個人に渡してください。

所属クラブ別登録一覧表(登録様式ロ)

①継続区分コード

[0] 新年度当該クラブ非登録者、都道府県移動、種別移動、所属クラブ移動
貴クラブをやめた者(他のクラブに移動したかどうかは関係ありません)、あるいは貴クラブに所属したまま種別を移動する者、例えば、今ご覧になっている様式ロが、貴クラブの第7種で、その選手が進学等により第5種へ移動する場合です。
つまり、他のクラブへ移動しようが、他の種別へ移動しようが、あるいは引退しようが、継続区分は[0]を記入してください。

[1] 継続登録者(修正無し)

新年度も貴クラブから登録し、登録内容に変更が無い方です。
もちろん、登録カード(様式ハ)の提出は必要ありません。

[2] 継続登録者(修正有り)

新年度も貴クラブから登録するが、住所、電話番号など、内容の修正が必要な場合です。
登録カード(区分はCになります)を必ず添付してください。

(注意) 登録様式ロには新規登録者の方の氏名を書き加えたりせず、数字のみ記入し

てください。毎年、継続区分を空欄で送付してくるクラブがありますが、登録処理が遅れる原因になりますので、必ず記入願います。

②集計表

左列は前年度登録者数です。区分した各コードの小計を出してください。合計は上部名簿に記載されている登録者数と必ず一緒になります。

右列は新年度登録者数です。1段目には日本スケート連盟への新規登録者数、2段目には他クラブあるいは貴クラブの他の種別から移動してきた登録者数、3段目には前年度からの継続者数(左列〔1〕と〔2〕の合計)を記入してください。合計は新年度貴クラブのこの種別からの登録者数と同じであることを確認してください。

所属クラブ別登録一覧表(登録様式ホ)について

内容は登録様式ロと同様ですので、その種別の登録様式ロがあるクラブは提出する必要はありません。この様式を使用するのは新規クラブ(登録様式ニ(都道府県スケート連盟各担当者が記入)に赤字で書き加えたクラブ)や、その種別がないクラブ、例えば前年度第8種の登録者のみのクラブだったが、今年度に第6種の登録者が入った場合など、様式ロが無い場合に記入願います。都道府県名、種別、クラブ名(様式ニに書き加えたものと同様の名称にしてください)、クラブコードを明記し、新年度に貴クラブのその種別から登録する人数を集計表に記入してください。手元にこの様式がない場合は都道府県スケート連盟担当者にお問い合わせください。

なお、登録様式ロがある場合は登録様式ホを使用することができません。

以上で記入は終了です。最後に、新規登録(処理区分A)、移入(処理区分B)、継続区分〔2〕(処理区分C)の人数分だけ登録カード(登録様式ハ)がそろっていることと、個人情報に関する同意書が新規登録者全員分あることを確認してください。

平成21年 8月 版